

災害の備え②

災害に備えて今からできること。

人によって、場所・時間等によって考えることや、行動が違います。自分に合った備えをしておきましょう。

子供



年齢ごとに行動範囲が違うので、それぞれの行動に合わせた内容を家族で話しあいましょう。避難場所を確認して、一度保護者の人と一緒に歩いて行ってみることも大切です。

会社員



自宅・移動時・会社、どこで被災するかわからないので、被災場所によってやるべきことが変わります。(会社内や、家族と話しをして備えましょう)

一人暮らしの方



実家から出て一人で暮らす大学生や、社会人の方は近隣住民と顔を合わせるタイミングがなかなかないのも事実。近くの公園、避難場所は押さえておきましょう。あとは、ご近所さんに会ったら挨拶。もし避難所生活をする事になれば、知っている人がいた方がいいでしょう？

高齢者



ここで言う高齢者は、ご自宅におられる方を指しています。もし、地震が来たら！と考えて、家の家具転倒防止や、避難所確認が必要です。何より、日ごろからの体力作りが大事になります。今は動いているから…ではなく、これからは元気に健康第一を考えてください。

防災とは必要な備蓄品を揃え、被災時の行動を前もって確認しておくことのほかに自分の周りの人たち（自治会や学校、会社、家族 などなど）に対して、関係性を築いておくことが大事です。人間関係と体を健康にしておきましょう！！

会社の従業員、学校の学生、自治会の皆さんに防災に必要なことをお知らせし、一緒に考えたいうえで、商品のご提案をさせていただきます。

株式会社明新社 防災・はじめの一步事業部

〒630-8141 奈良市南京終町3丁目464番地 ☎0742-63-0661 ✉kazuha@meishin.co.jp 担当: 松浦 (防災士)